

「わが図書館ならではの本！！」

～南薩支部 枕崎市立図書館～

「ちゃんたっがうん（みっじかひっ）」と「ちゃんたっがうん（クッサベつい）」は、枕崎市立図書館と地域の方々が連携し制作した方言絵本です。

枕崎市立図書館では、これまでも枕崎の伝説などをもとにした郷土絵本を発刊し学校や地域に配布してきました。

この方言絵本は、地域の方が「昔の遊びや枕崎独特の方言を今の子供たちに伝えたい」という思いで制作したデジタル作品の画像データを、枕崎市立図書館に提供してくれたことがきっかけで誕生しました。

「ちゃんたっがうん」は「お父さんたちの海」という意味で、お父さんがミズイカとベラの釣り方を教えるという内容の絵本です。

絵本には現代の子供たちにもわかりやすいように方言と標準語を表記し、絵本の巻末にはクイズや解説も掲載しました。

学校で郷土資料として活用されたり、読み聞かせボランティアの方々が読み聞かせに活用したり、方言絵本を通して地域の言葉に親しみを持ち、地域の産業や歴史を学ぶことができる郷土愛あふれる絵本です。

